

## ～ 災害への備えリスト7選 ～

災害は事前の備えや心構え次第で被害を最小限にすることができます。市民の皆様にご備えていただきたいことを取りまとめました。

総合防災マップの参考ページも併せて記載していますので、是非ご活用ください。

いつかは…という心構えで災害に備えましょう！

### 1 自宅、職場、よく行く場所のハザードマップの確認 (総合防災マップ P.5-6)

ハザードマップで自宅、職場、よく行く場所のハザードマップを確認し、災害時にとるべき行動を考えてみましょう。



### 2 防災情報を取得するために、アプリやサイトの確認 (総合防災マップ P.50)

災害時には通信手段が一部制限されることもあります。なるべく複数の通信手段を用意しておくことが大切です。

アプリなどの詳細は下記QRコードをご確認ください。



|                                                                                                           |                                                                                     |                                                                              |                                                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 大阪防災アプリ<br>(iPhone、Android の方推奨)                                                                          |  | 防災行政無線聞き直しダイヤル<br>072-426-0581<br>(通話料金がかかります)                               |  |
| おおさか防災ネット<br>(タブレット、PC の方推奨)<br><a href="https://www.osaka-bousai.net/">https://www.osaka-bousai.net/</a> |  | 岸和田市防災情報自動配信サービス<br>(携帯電話やスマートフォンによる防災情報の取得が困難な方に対して、電話か FAX で防災情報を配信するサービス) |  |

### 3 家屋の災害対策の実施 (総合防災マップ P.51)

家屋の安全点検を行いましょう。家具の固定やガラスの飛散防止、落下して危険なものを上に置かないなどの工夫をすることで、家の中で被災したときの、けが予防につなげることができます。



### 4 非常持ち出し袋の用意 (総合防災マップ P.52)

貴重品やお薬手帳など必要なものがすぐ持ち出せるように、非常持ち出し袋を用意しましょう。



## 5 飲食料品、携帯トイレなどの備蓄

(総合防災マップ P.52)

備蓄品は最低3日分用意しましょう。(推奨は1週間)

薬が必要である、乳幼児がいるため哺乳瓶やおむつがいるなど、各家庭の事情を考えて、オーダーメイドの備えを行ってください。



### 循環備蓄(ローリングストック)により、日々の備えを身近なものに！

普段から食材や加工品を多めに買い、古いものから順に消費し、食べた分買い足していく循環備蓄(ローリングストック法)により備えましょう。

日常と災害時を切り分けて考えるのではなく、日常の延長線上に災害はいつか起こるものとして考えておくことが重要です。



## 6 避難所の確認

(総合防災マップ P.53-57)

自宅近くの指定避難所を確認しましょう。自宅が安全(ハザードマップのリスク外)で飲食料品などの備えが十分である場合に、自宅にとどまることも避難となります。

避難先を決めるときは、学校などの市が指定する場所だけでなく、知人や親族宅が安全な場所に立地している場合はそちらに避難することも検討してみましょう。



## 7 マイ・タイムライン(避難行動計画)の作成

(総合防災マップ裏表紙)

家族や周りの人と避難の仕方などあらかじめ確認し、「いつ避難する?」「いつ何をする?」をあらかじめ話し合っておきましょう。



いつかは・・・という  
心構えで災害に備え  
よう！



### 【問い合わせ先】

岸和田市役所 危機管理部 危機管理課

電話:072-423-9437

FAX:072-423-6933

kkanri@city.kishiwada.osaka.jp